

2019年9月30日
株式会社日本政策金融公庫

第11回 日本公庫シンポジウム
「観光立国新時代」における地域活性化と中小企業経営
～インバウンドの増加がもたらす成果と可能性～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）総合研究所では、毎年、中小企業に関する今日的なテーマを取り上げ、シンポジウムを開催しています。第11回目となる今年は、2019年11月27日（水）に『観光立国新時代』における地域活性化と中小企業経営 ～インバウンドの増加がもたらす成果と可能性～と題したシンポジウムを開催します。

近年、訪日外国人旅行者（インバウンド）の数が大きく伸びています。行き先は大都市圏から地方圏へと広がり、目的も観光や買い物から日本ならではの体験へと多様化するなど、日本はまさに「観光立国新時代」を迎えようとしています。インバウンドの受け入れは中小企業にとって追い風となる一方、旅行先に選ばれるためには企業単位の努力にとどまるのではなく、地域全体の魅力を高める必要があります。本シンポジウムでは、岐阜県高山市長 國島芳明氏の基調講演をはじめ、当研究所スタッフによる研究報告、インバウンド誘致に力を入れている中小企業や自治体の方々をお招きしたパネルディスカッションを行います。

詳しくは、別添または日本公庫ホームページをご覧ください (<https://www.jfc.go.jp/>)。なお、ホームページへの掲載及び参加申込みの受付は10月1日（火）より開始いたします。

【第11回 日本公庫シンポジウムの開催概要】

開催日時	2019年11月27日（水）13時30分～16時40分（開場13：00）
開催場所	大手町フィナンシャルシティ カンファレンスセンター （東京都千代田区大手町1-9-7 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー3F）
定員・参加費	300名（事前申込制）・参加費無料
プログラム概要	<p>■第1部 基調講演「地方都市のインバウンドへの挑戦」 岐阜県高山市長 國島 芳明 氏</p> <p>■第2部 研究報告「中小企業におけるインバウンド対応の現状と課題」 日本政策金融公庫総合研究所 研究主幹 竹内 英二</p> <p>■第3部 パネルディスカッション「インバウンドがもたらす地域活性化」 パネリスト 岐阜県高山市長 國島 芳明 氏 同 上 株式会社貴響 代表取締役 長島 貴子 氏 同 上 株式会社宿場JAPAN 代表取締役 渡邊 崇志 氏 同 上 有限会社亀清旅館 宿主 タイラー・リンチ 氏</p>
申込方法	当公庫ホームページからシンポジウム専用ページにお進みいただき、参加登録フォームにてお申し込みください。
申込受付期間	10月1日（火）～11月25日（月）（定員に達し次第、受付を終了いたします）

以上